

旭地域会議
会長 板倉 小夜子 様

豊田市長 太田 稔彦

市への提言に対する回答について

令和8年2月5日付けで提言された内容につきまして、下記のとおりです。

記

1. 提言に対する回答

提言1 移住・定住の推進による気持ちが通い合う住民参加のまちづくり

(空き家情報バンクへの登録を勧奨する制度の創設や、空き家予備軍のリストアップ等の伴走支援)

- ・ **空き家情報バンクの物件登録を促進するため、旭支所に空き家の管理などに関する相談窓口を開設します。また、奨励金交付制度の創設等を検討します。**

(解体と新築を一体的に促進する補助制度の創設)

- ・ **移住希望者の住居の選択肢を増やすため、新たな制度の創設等も含め、他市の事例や新築に対するニーズを調査します。**

(さまざまな旭の魅力に関する SNS 等を通じた情報発信)

- ・ **旭地区の観光や空き家、求人などの情報を、SNS を通じて総合的に発信する事業について、地域の事業者等と連携しながら検討します。**

(お試しで暮らしを体験できる居住施設の整備)

- ・ **お試し居住体験については、居住先の条件や体験プログラムの整理など、モデル地区での試行実施を通じて、居住体験の仕組みを検討します。**

提言2 森林・里山の保全・管理による安全に安心して暮らし続けられるまちづくり

(家裏危険木伐採事業の継続・拡充)

- ・ **危険木伐採事業補助金については、3 年程度実施する予定です。また、令和 8 年度当初予算要求額は令和 7 年度より増額しています。**

(生活エリアに近い樹木伐採事業の継続・拡充)

- ・ **既存の通行支障木伐採事業について、居住する自治区以外の樹木の伐採に対する要望も含め、柔軟に対応していきます。**

(人里に近い森林・里山の景観整備等によるゾーニング)

- ・愛知県が実施している「あいち森と緑づくり事業」等を参考に、地域等と連携しながら里山の景観整備や獣害の低減等につながる事業を検討します。

提言 3 商業の活性化による魅力あふれるまちづくり

(地域限定のプレミアム付き商品券の発行に対する継続的な補助)

- ・継続的な補助の実施は、令和 7 年度から 8 年度に実施する事業の実績や効果を踏まえて検討します。

(買い物環境の利便性の向上)

- ・旭商工会、しきしまの家や庁内関係課と連携し、買い物環境の向上に向けた事業を協議しています。

(旭で起業したい人と空き家・空き店舗とのマッチング機会の創出や、起業・創業に対する支援)

- ・空き店舗の有効活用及び起業・創業支援については、補助金等の活用を図りながら、併せて旭商工会等と連携した空き家見学ツアーの開催等によるマッチング支援を実施していきます。

2. 提言関係課

旭支所、総合山村室、森林課、産業振興課

【問合せ】

豊田市旭支所 地域振興担当

電 話：6 8－2 2 1 1、F A X：6 8－3 4 7 6

メール：asahi-shisho@city.toyota.aichi.jp